



富士見市立東中学校

8月号

こ ち
東中だより 東風



【学校教育目標】 『夢や希望をはぐくみ、一人一人が輝く学校』

巻頭言

校 長 菅野 誠一

夏を懐（なつ）かしむ

この季節、夏草の匂う高原のグリーンと磯の香る海のブルーの二色刷りで、夏心が彩色されるほどです。『うみは 広いな 大きいな』を字幕にした巨大スクリーンのような望海の情景に、誰もが「日常」の“腕時計”を外し、真砂の“砂時計”を砂浜に立たせ、「非日常」の時空間に身を置きます。日本の輪郭線上に立つと、心の雑音をかき消してくれる波音と、心の濁りを清め流してくれる小波を感じます。そして、懐郷に似た思いで水平線を眺めていると、沖合から潮風が声になってささやきます。「全世界の『七つの海』はつながっているよ。全世界の人々の心も皆“陸つながり”なんだよ。」と…。

夏は“手作り”の風も盛んに吹き、爽涼な“風味”が人肌に届きます。『寝ていても団扇(うちわ)の動く 親心』(江戸川柳) クーラーも扇風機もない時代、子と添い寝をする親が、炎暑に耐えながらも、うとうとしながらも、団扇の風を子へ当て続ける姿。親の額から流れる汗は、団扇を伝って、子の瞳から頬に伝わる嬉し涙へと変わるようにも思えてきます。“親心の風”で鳴る風鈴の涼やかな音とパタパタと扇ぐ団扇の音が、子守歌の輪唱となって、すやすやと寝入る子のあどけない寝顔を思い浮かべます。

夏を代表する花、向日葵(ひまわり)は、太陽に向かって育つとされ、太陽にもそっくりです。『人は 尊敬する人を模範とし 好きな人を模倣する』と言われます。敬慕する人のように生きようとする心の傾きに、向日葵の姿が重なります。炎天下、太陽の日差しで元気に咲く向日葵が、大きく目を見開いて、こう励ましてくるかのようです。「誰もがきっと、いつかは必ず“日(陽)の目を見る”ときが来るからね。」と…。

盛夏の向日葵と交代するかのようには晩夏に鳴くツクツクボウシ。真夏のほてりを和らげてくれる声音に、目尻にしわを寄せます。蝉の名の語尾に「感染防止(ボウシ)」が頭をかすめ、眉間にしわを寄せます。木々からのツクツクボウシと人々からのカンセンボウシの音量が混交します。地上に名を残すかのようには“わが名”で鳴き続ける蝉は、別れ際に告げます。「名を残したいのではない。“名残”惜しいだけだ。」と…。夕方、蝸(ひぐらし)の哀感漂う“鳴き”声が、今夏を惜しむ“泣き”声に聞こえてきます。

2学期の主な学校行事の中止、延期について

今年度、新型コロナウイルスの感染症拡大防止による臨時休業の影響で、学校行事の中止や延期等が生じています。実施する場合も、感染症拡大防止の観点から、内容の縮小や時間の短縮など例年とは異なった形態となりますことをご了承願います。

また、授業数確保に伴う土曜授業については、現在、以下の6日分を予定しております。（あくまでも8月18日現在での予定です。今後、感染症拡大等の影響により、急な変更等が生じましたら、随時ご連絡させていただきます。）

- 土曜授業①9/5 ②10/3 ③10/17 ④11/7 ⑤11/21 ⑥12/5
- ロードレース大会→中止
- 体育祭→9/11（金）
- 2学年はつらつ社会体験→中止
- 合唱祭→10/28（水）

学校運営支援者協議会

メンバー

- 前野稔様（令和2年度PTA会長）
- 三井大助様（令和元年度PTA会長）
- 谷澤五雄様（南畑第5町会長）
- 水野浩樹様（県立富士見高等学校長）
- 秋元節子様（主任児童委員）
- 福井玲子様（令和2年度PTA副会長）
- 崎田香様（令和2年度PTA副会長）
- 野村祐子様（令和2年度PTA副会長）

7月2日（木）に、学校運営支援者協議会が行われました。各クラスの授業を参観後、会議が行われ、活発な意見交換が行われました。

話し合いの内容(主なもの)

- 教室で生徒たちが元気よくあいさつしてくれる。気持ちのいいあいさつで、小学校のときにはなかったあいさつができています。いなほ学級の先生がていねいに教えて下さり、子供たちは幸せだ。
- 授業のプリントがよくできている。まとめる力を生徒につけてもらえるとさらにいい。

朝のあいさつ運動の様子



生活委員会と学年委員会が校門前や昇降口で活動しました。

8月のおもな行事予定

- 8月18日（火）2学期始業式
- 19日（水）避難訓練
- 24日（月）生徒会専門委員会
- 26日（水）総合集金③
- 31日（月）全校二者面談（9/4まで）